

# ひきこもりの理解促進と 支援力向上のための研修会 【2022年度 基礎編 オンデマンド配信】

配信期間: 2023年9月1日(金)~2023年9月29日(金)

2023年1月28日・29日に開催された研修会を  
オンデマンドで配信いたします

ひきこもりの問題は社会的孤立の問題として喫緊の課題として認識されておりますが、支援実践の場ではひきこもり支援に対して苦慮の声が今なお多数ございます。ひきこもる本人への支援に行き詰り、本人や家族と信頼構築に至らないことを悩む声も少なくありません。特に8050世帯では、親の要介護や貧困といった複合的な問題を抱えるケースが多く、一機関では対応しきれない状況もあり、多機関・多職種連携が求められております。

KHJ全国ひきこもり家族会連合会では、家族会(当事者団体)として専門職や有識者と連携しながら、長くひきこもり支援を実践してきました。積み上げた実績や研究結果に基づいて、支援者を対象にひきこもりに関する諸問題や支援策について研修会を2017年度から実施しております。過去の研修会参加者からの満足度も大変高く「ひきこもりの相談対応や支援実践活動の参考になった」との評価を多数頂いております。

2022年度は1月~2月に掛けて「基礎編」と「実践編」の2部構成で研修会を開催しました。

「基礎編」では、ひきこもり支援に関する基礎的な知識の取得する機会を設けました。「実践編」では、実際の支援事例から得た成果をお示ししながら、KHJのひきこもりピアサポーターとのセッションを通じて、より本人や家族の視点に立った内容となっております。

今回、この研修会のオンデマンド配信を行います。ご自宅や、職場からPCなどで研修に参加いただけます。

詳細は次頁以降をご参照ください。本研修を通じまして、より現場の活動に反映できる機会となれば幸いです。

今回の基礎編のオンデマンド配信にお申込みされた方は  
「実践編」のオンデマンド配信にもお申込みができます  
(詳細は「実践編」の開催要項をご確認ください)

実践編の研修項目
① 本人支援とピアサポート
② 家族支援
③ 地域づくり
④ 多様な状況における支援

本研修会配信動画の著作権は KHJ全国ひきこもり家族会連合会になります。

無断での録画や申込者以外のご視聴は固く禁じます。

## 1. 研修内容

### 1日目の配信内容

No.	研修時間	研修内容
1	120分	<p><b>「ひきこもり支援に携わる上での基本事項と理念」</b> ・ひきこもりを取り巻く現状と支援の基本的過程を学びます</p> <p><b>「家族支援の基本的理解」</b> ・家族支援の必要性、家族の心理とケア、支援方法、アセスメントを学びます</p> <p>講師: 境 泉洋 (公認心理師、臨床心理士) 宮崎大学教育学部 教授、KHJ全国ひきこもり家族会連合会 理事</p>
2	45分	<p><b>「親とは異なる兄弟姉妹への支援アプローチ」</b> ・ひきこもりのきょうだいがいる方の置かれた状況と、その支援過程を学びます</p> <p>講師: 深谷 守貞 (社会福祉士) KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部・ソーシャルワーカー</p>
3	45分	<p><b>「本人及び家族が支援者に望むこと」</b> ・ひきこもり本人・家族の思いを受け止め、対等な支援について学びます</p> <p>講師: 丸山 康彦 (ヒューマンスタジオ代表) 不登校・ひきこもり経験者、経験を踏まえての支援活動を実践</p>
4	60分	<p><b>「家族会・居場所・ピア活動への理解」</b> ・家族会、居場所の必要性と活用、家族会や居場所活動の支援について学びます</p> <p>講師: 斎藤 まさ子 (保健学博士 ライフサイエンス/臨床看護学) 長岡崇徳大学看護学部 教授</p>
5	45分	<p><b>事例発表「本人・家族が支援を回避、または途絶する理由」</b> ・本人、家族の心情理解に基づき、寄り添うまなざしや、信頼関係づくりへの気づきを促す事例発表です</p> <p>講師: 上田 理香 (公認心理師、家族支援士) KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局長・ピアサポーター</p>

## 2日目の配信内容

No.	研修時間	研修内容
1	45分	<b>「ひきこもり本人の心的状況の理解」</b> ・本人の個別支援における心理的側面からのアセスメント、本人への関わり方の支援過程について学びます  講師：竹中 哲夫（臨床心理士） 日本福祉大学 名誉教授
2	75分	<b>「ひきこもりの背景にある社会的状況の理解」</b> ・社会的背景を踏まえた本人、家族の生活を支える社会資源と社会制度の活用、ひきこもりの社会福祉的支援について学びます  講師：中井 俊雄（認定社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師） ノートルダム清心女子大学 人間生活学部 准教授
3	45分	<b>「ひきこもり本人の身体的・精神的状況の理解」</b> ・精神保健や地域保健におけるひきこもりの医療的支援、本人を医療につなげる見立てについて学びます  講師：加藤 隆弘（精神科医師） 九州大学大学院医学研究院 精神病態医学 准教授
4	20分	<b>「ピアサポートの理念・実践例について」</b> ・家族会では、本人や家族と接していく際に、問題のある人を変えようという上下のまなざしではなく、互いに人と人に関わり合っていくという対等性から、信頼関係を築いています。そういった眼差しにおけるピアサポートを学びます。  担当：上田 理香（公認心理師、家族支援士） KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局長・ピアサポーター

※

2日目の「4.ピアサポートの理念・実践例」については、講義の後に参加者間で「人生曲線」を用いた演習を行いました。今回のオンデマンド配信では、講義のみの配信となります。

## 2. 申し込み対象

ひきこもりの支援活動に携わり、実際にひきこもりのケースを有している方  
ひきこもり支援に関心のある方

## 3. 視聴費 8,000円 ※研修会は個人でのお申込みになります

### =お申込みの手順と視聴方法=

視聴をご希望の際は、下記の項目をご記入のうえ必ず「メール」で、お申し込みください。

- (1) お名前(ふりがな) (2) ご所属 (3) 郵便番号・住所 (4) 電話番号(研修当日に連絡がつく番号)  
(5) 研修に参加される方のメールアドレス

※一つの事業所で複数名の申し込みを希望される場合は、申し込み全員分のお名前と個々のメールアドレス・電話番号も必ずお書き添えください。

※請求書や領収書が必要な場合は、お申込み時にその旨をご記入ください。

【お申し込みのアドレス】(lecture は「レクチャー」の綴りです)

[lecture@khj-h.com](mailto:lecture@khj-h.com) 「KHJ ひきこもり支援研修(オンデマンド基礎編)」係

※メールにて「視聴費振込案内」をご返信いたします。

※個人情報は適切に管理し、研修事業のみに使用いたします。

お申込みされた方には視聴費の振込先をメールでご連絡いたします。

視聴費の確認が取れましたら、オンデマンド配信の URL、  
並びに「研修テキスト」のダウンロード先を指定のメールアドレスにご連絡いたします。  
事前にテキストをダウンロードの上、URL からご視聴ください。

参加者自身の PC 環境の不具合などによる視聴の不具合、画像の乱れ、  
また不具合による研修不参加については、当会では対応できかねます。  
お手持ちの端末の Wi-fi 環境などは十分にご留意ください。

本研修会配信動画の著作権は KHJ 全国ひきこもり家族会連合会になります。  
無断での録画や申込者以外のご視聴は固く禁じます。

問い合わせにつきましては全て、メール([lecture@khj-h.com](mailto:lecture@khj-h.com))にてご対応申し上げます。

### =お問い合わせ=

特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 3-16-12-301

E-mail: [lecture@khj-h.com](mailto:lecture@khj-h.com) Homepage: <http://www.khj-h.com>